

令和元年度
(平成31年度)

事業報告書

公益財団法人 横浜市シルバー人材センター

概 況
令和元年度（平成31年度）
（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

公益財団法人横浜市シルバー人材センター（以下、センターという。）は「健康で働く意欲を持つ定年退職者等の高齢者（以下「高齢者」という。）の希望に応じた臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務（当該業務に係る労働力の需給の状況、当該業務の処理の実情等を考慮して厚生労働大臣が定めるものに限る。以下同じ。）に係る就業の機会を確保し、及びこれらの者に対して組織的に提供すること等により、高齢者の生きがいの充実、福祉の増進並びに社会参加の推進を図り、もって高齢者の能力を活かした活力ある地域社会づくりに寄与すること」を目的として設置されており（定款第3条）、令和元年度は「会員増強」「受注拡大」に重点を置いて事業に取り組みました。

事業計画目標である「契約金額」「会員数」「就業実人員」について、目標数値に到達していないものの、平成28年度から続いていた下落傾向に歯止めがかかり、上昇への兆しが見え始めました。具体的には、「契約金額」が前年度比ほぼ横ばいですが、「会員数」及び「就業実人員」については前年度を上回りました。この状況を兆しで終わらせることなく、より強固なものにしていくことが今後の課題です。

「会員増強」については、商業施設等で開催する出張しごと相談会、公益社団法人神奈川県シルバー人材センター連合会（以下、「県シ連」という。）との連携、電車・バス・広報よこはまへの会員募集広告の掲載等により、入会者数が1,828人となり、過去2年間で最多の数字となりました。特に入会者数に占める女性の割合が公益財団法人設立以来、初めて4割を超えるなど、女性会員獲得の取組が実を結び始めています。

また、事務所掲示板及び会員専用ホームページ「Smile to Smile」への就業情報掲載件数の充実、「シルバーポイント制度」の制度改定等、魅力あるセンターづくりにも取り組みました。

これら入会促進・退会抑制を推進した結果、令和元年度の純増数（入会者数－退会者数）は972人となり、会員数は1万人の大台を回復することができました。

「受注拡大」については、会員の特技や技術を活かした独自事業の開催、商工会議所会員企業13,000社へのPRチラシ送付、過去に取引のあった企業346社へのダイレクトメール、植木・除草限定のWEB受注の開始等を行いました。所管局である経済局とより一層連携し、シルバー事業のPRを行った結果、新たにテープ起こし業務や街区表示板再整備業務等を受託できました。国からも、税務署での自転車整理等業務を受託し、公共発注については、前年度を上回る契約金額となりました。

なお、受注形態の内訳については、「労働者派遣事業」が新規受注開拓や駐輪場管理等の請負・委任受注からの移行により、今年度も大きく増加した一方で、「請負・委任事業」については、既存の大規模受注の規模縮小や契約終了により落ち込みました。

「安全・適正就業推進」については、10年以上の長期就業会員の解消及びワークシェアリングの推進、受注内容の適正検証を継続して行いました。

「人事・組織体制」については、職員ひとり一人が社会的使命を再認識し、より一層の地域貢献が行えるよう基本理念を策定しました。また、消費増税に伴う配分金への適正な転嫁、労働者派遣事業における同一労働同一賃金への対応を派遣先均等均衡方式で行うこととしたほか、横浜健康経営認証AAの取得など健康経営にも力を入れました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴うセンター事業への影響が懸念される中、センターを取りまく環境は極めて厳しい状況が続いておりますが、超高齢社会におけるセンターの役割は一層重要であり、特に令和2年度は設立40周年を迎える節目の年です。役職員一丸となり、会員の皆様とともに更なるセンター事業の発展に取り組んでまいります。

◆事業目標

事業計画目標		重点事業	
・契約金額	38億9,880万円(税込)	1	会員増強
(内訳) 請負・委任事業	31億9,624万円(税込)	2	受注拡大
労働者派遣事業	7億256万円(税込)		
・会員数	10,750人		
・就業実人員	7,250人		

◆事業実績

事業実績については、契約金額3,559,827千円で事業計画目標の3,898,800千円に対し338,973千円届かず、達成率91.3%となりました。うち、請負・委任事業の契約金額は、2,844,758千円で目標の3,196,240千円に対し351,482千円届かず、達成率89.0%となりました。一方、労働者派遣事業の契約金額は、715,069千円で目標の702,560千円に対し12,509千円多く、達成率101.8%となりました。

会員数は10,383人で目標の10,750人に対し367人届かず、達成率96.6%となりました。就業実人員は6,743人で目標の7,250人に対し507人届かず、達成率93.0%となりました。

令和元年度事業実績 (対目標)

項目\年度	目標	実績	差引 (実績-目標)	達成率(%)
契約金額(千円)	3,898,800	3,559,827	-338,973	91.3
内 請負・委任(千円)	3,196,240	2,844,758	-351,482	89.0
内 労働者派遣(千円)	702,560	715,069	12,509	101.8
会員数(人)	10,750	10,383	-367	96.6
就業実人員(人)	7,250	6,743	-507	93.0

(対前年度)

項目\年度	平成30年度実績	令和元年度実績	差引 (令和元年度-平成30年度)	前年度比(%)
契約金額(千円)	3,584,566	3,559,827	-24,739	99.3
内 請負・委任(千円)	3,005,994	2,844,758	-161,236	94.6
内 労働者派遣(千円)	578,572	715,069	136,497	123.6
会員数(人)	9,411	10,383	972	110.3
入会者数(人)	1,673	1,828	155	109.3
退会者数(人)	2,187	856	-1,331	39.1
就業実人員(人)	6,451	6,743	292	104.5
就業延人員(人日)	760,164	753,011	-7,153	99.1
内 請負・委任(人日)	672,044	642,487	-29,557	95.6
内 労働者派遣(人日)	88,120	110,524	22,404	125.4

注記：

- (1) 契約金額等の千円単位表記は百円の値を四捨五入しているため、合計の値と必ずしも一致しない。
- (2) 構成比(%)は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

(1) 請負・委任事業

「契約金額」は2,844,758千円となり、前年度比94.6%と減少しました。大きな要因は、既存の大規模受注について日数や時間数等の就業条件の縮小や契約終了、駐輪場管理等の施設管理の請負・委任受注が一部労働者派遣に移行したことによるものです。一方、「就業実人員」については、5,996人と前年度より164人増加し、前年度比102.8%となりました。

また、選挙公報配布業務、テープ起こし業務、パンフレット差込封入業務、街区表示板再整備業務、税務署での自転車整理等業務等の受託により、公共の契約金額は前年度比112.9%と前年度を大きく上回りました。

◇請負・委任事業実績

項目\年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
契約金額(千円)(対前年度比)	3,274,208 (86.9%)	3,005,994 (91.8%)	2,844,758 (94.6%)
受託件数(件)(対前年度比)*1	52,945 (96.1%)	51,062 (96.4%)	50,739 (99.4%)
受注件数(件)(対前年度比)*2	21,969 (97.5%)	20,930 (95.3%)	20,868 (99.7%)
就業実人員(人)(対前年度比)	6,527 (89.1%)	5,832 (89.4%)	5,996 (102.8%)
就業延人員(人日)(対前年度比)	734,736 (90.1%)	672,044 (91.5%)	642,487 (95.6%)
受取事務費(千円)(対前年度比)*3	284,560 (89.9%)	261,626 (91.9%)	265,802 (101.6%)

*1 受託件数は、受注ごとの就業実績件数。就業報告が発生した月にそれぞれ1計上。

*2 受注件数は、契約ごとの件数です。計上の仕方は、受注データの就業期間項目の開始日が統計年月に含まれる場合に、1計上。

*3 受取事務費：会員配分金の10%（消費税込）

◇発注者別契約実績

発注者	平成30年度				令和元年度					
	契約金額(千円)	構成比(%)	受託件数(件)	構成比(%)	契約金額(千円)	構成比(%)	対前年度比(%)	受託件数(件)	構成比(%)	対前年度比(%)
公共	118,825	3.9	1,051	2.1	134,125	4.7	112.9	1,022	2.0	97.2
外郭	128,736	4.3	980	1.9	77,531	2.7	60.2	546	1.1	55.7
民間	2,268,153	75.5	24,660	48.3	2,137,461	75.1	94.2	24,969	49.2	101.3
個人	490,280	16.3	24,371	47.7	495,641	17.4	101.1	24,202	47.7	99.3
合計	3,005,994	100.0	51,062	100.0	2,844,758	100.0	94.6	50,739	100.0	99.4

◇職群別契約実績

職群	平成30年度				令和元年度					
	契約金額(千円)	構成比(%)	受託件数(件)	構成比(%)	契約金額(千円)	構成比(%)	対前年度比(%)	受託件数(件)	構成比(%)	対前年度比(%)
①専門技術	25,303	0.8	268	0.5	20,620	0.7	81.5	257	0.5	95.9
②技能	361,667	12.0	11,492	22.5	364,036	12.8	100.7	11,219	22.1	97.6
③事務整理	47,877	1.6	949	1.9	46,664	1.6	97.5	865	1.7	91.1
④施設管理	444,926	14.8	2,851	5.6	321,068	11.3	72.2	2,150	4.2	75.4
⑤渉外	243,071	8.1	1,599	3.1	239,241	8.4	98.4	1,605	3.2	100.4
⑥一般作業	1,704,348	56.7	26,059	51.0	1,688,803	59.4	99.1	26,961	53.1	103.5
⑦サービス	178,802	6.0	7,844	15.4	164,327	5.8	91.9	7,682	15.1	97.9
合計	3,005,994	100.0	51,062	100.0	2,844,758	100.0	94.6	50,739	100.0	99.4

*凡例：①パソコン講師等 ②植木剪定、小破修繕等 ③封入、筆耕、文書仕分等

④ビル・マンション・駐車場管理等 ⑤チラシ、広報物配布等 ⑥清掃、除草、スーパー内作業等

⑦家事代行、育児支援、高齢者見守り等

(2) 労働者派遣事業

契約金額は715,069千円となり、前年度比123.6%と大幅に増加しました。契約金額など、その他の実績もすべて前年度を大きく上回りました。新規受注開拓や駐輪場管理等の請負・委任受注からの移行が要因と考えられます。なお、働き手不足と要望の多いスーパー等に、業務拡大に係る業種及び職種の指定(*1)を受け、9人適用し、現在8人が就業しています。

また、働き方改革関連法による労働者派遣法の改正に伴って必要となった同一労働同一賃金への対応を「派遣先均等・均衡方式」(*2)で行うこととしました。教育訓練については、接遇又は安全就業の研修を12月に実施しました。

*1 都道府県知事から、業務拡大に係る業種及び職種等の指定を受けた場合は、同種の事業を原則20時間のところ週40時間までとすることができる（「高年齢者等の雇用の安定等に関する法律（昭和46年法律第68号）」第39条参照）。

*2 派遣先で派遣労働者と同種の業務に従事している人（仕事内容、責任の程度、転勤や昇進の範囲が同じような者＝比較対象労働者）と「均衡」を図り、待遇を決めていく方式。

◇労働者派遣事業実績

項目\年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
契約金額（千円）（対前年度比）	456,005 (228.8%)	578,572 (126.9%)	715,069 (123.6%)
契約件数（件）*1（対前年度比）	830 (247.0%)	1,004 (121.0%)	1,275 (127.0%)
派遣人数(人)（対前年度比）	722 (188.5%)	854 (118.3%)	983 (115.1%)
就業延人員(人日)（対前年度比）	68,848 (251.8%)	88,120 (128.0%)	110,524 (125.4%)
受託収益(千円)*2（対前年度比）	48,580 (239.0%)	68,073 (140.1%)	75,874 (111.5%)

（主な仕事：スーパー等の小売業での品出し、機械清掃、施設での食事作り）

*1 契約件数：派遣契約期間毎に1カウントしている。（3か月契約、6か月契約等）

*2 受託収益：会員に支払う賃金の20%（消費税別）相当額を契約名義人である、県シ連と業務分担割合に応じて按分している。

(3) 有料職業紹介事業

高齢者を採用しようとする事業所等の発注者に対して、直接雇用を前提とした職業紹介を行いました。

◇有料職業紹介事業実績

項目\年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
契約件数(件)（対前年度比）	37 (86.0%)	28 (75.7%)	28 (100.0%)
就職人数(人)（対前年度比）	46 (90.2%)	42 (91.3%)	31 (73.8%)
受託収益(千円)（対前年度比）*	1,073 (69.7%)	798 (74.3%)	803 (100.6%)

（主な仕事：各企業からの一般事務・会計事務、施設管理）

* 受託収益：雇用された者に支払われる給与の11%（消費税込、4月から9月までは10.8%）・最大6か月分。なお、県シ連から事務委任を受けて実施している。

(4) 会員数・就業実人員

会員数は10,383人で、前年度より972人増加し、前年度比110.3%となりました。会員の平均年齢は73.2歳で、前年度より0.4歳高くなりました。また、就業延人員、就業率については前年度より減少しましたが、就業実人員は6,743人で前年度より292人増加し、前年度比104.5%となりました。これは、Smile to Smileや事務所掲示板、出張しごと相談会、就業相談会で未就業会員への就業情報公開件数を充実して体制を強化したことや、ワークシェアリングの推進によるものです。

入会者数は1,828人で、前年度より155人増加し、前年度比109.3%となっています。特に女性会員は775人で、前年度より177人増加し、前年度比129.6%となり、女性比率が公益財団法人設立以来初めて4割を上回りました。これは、女性向けリーフレット作成や出張しごと相談会、県シ連の高齢者活躍人材確保育成事業における高齢者向け講習会・体験会等による効果と考えられます。

なお、退会会員数は856人で、退会意思を示した会員を対象としたため、前年度より1,331人減少しました。

結果として、純増数（入会者数－退会者数）は972人となりました。

会員募集活動としては、出張しごと相談会の定期的な開催、広報よこはま市版への募集記事掲載、京急バス・江ノ電バス・相鉄バスの車内額面広告、相鉄線まど上広告のほか、駅PRボックスや民間施設等へのリーフレット配布・配架、一般市民向けセミナーや講習会の開催、シルバーポイント制度の推進による会員からの紹介、ハローワークや地区センター等でのPR活動、区役所のデジタルサイネージ活用など、幅広く取り組みました。

◇会員数・入会者数・退会者数・就業実人員・就業率・就業延人員

項目\年度	平成29年度実績		平成30年度実績		令和元年度実績	
会員数(人) A	9,925		9,411		10,383	
対前年度比(%)	92.2		94.8		110.3	
男女人数(男/女)	6,560 /	3,365	6,257 /	3,154	6,795 /	3,588
男女比(男/女)(%)	66.1 /	33.9	66.5 /	33.5	65.4 /	34.6
平均年齢(歳)	72.4		72.8		73.2	
入会者数(人)	1,653		1,673		1,828	
対前年度比(%)	72.3		101.2		109.3	
男女人数(男/女)	1,065 /	588	1,075 /	598	1,053 /	775
男女比(男/女)(%)	64.4 /	35.6	64.3 /	35.7	57.6 /	42.4
退会者数(人)	2,491		2,187		856	
対前年度比(%)	85.1		87.8		39.1	
男女人数(男/女)	1,555 /	936	1,378 /	809	515 /	341
男女比(男/女)(%)	62.4 /	37.6	63.0 /	37.0	60.2 /	39.8
就業実人員(人)						
請負委任(人)	6,527		5,832		5,996	
対前年度比(%)	89.1		89.4		102.8	
労働者派遣(人)	722		854		983	
対前年度比(%)	188.5		118.3		115.1	
請負委任・労働者派遣(人) B	6,967		6,451		6,743	
対前年度比(%)	92.4		92.6		104.5	
就業率(%) B/A	70.2		68.5		64.9	
就業延人員(人日)						
請負委任	734,736		672,044		642,487	
対前年度比(%)	90.1		91.5		95.6	
労働者派遣	68,848		88,120		110,524	
対前年度比(%)	251.8		128.0		125.4	
合計	803,584		760,164		753,011	
対前年度比(%)	95.4		94.6		99.1	

◇入会動機

項目\年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度	
		人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)
入会動機	生きがい・社会参加	519	31.4	573	34.2	668	36.5
	仲間作り	31	1.9	27	1.6	43	2.4
	時間的余裕	232	14.0	259	15.5	290	15.9
	健康維持・増進	352	21.3	347	20.7	328	17.9
	経済的理由	485	29.3	428	25.6	461	25.2
	その他	34	2.1	39	2.3	38	2.1
	合計	1,653	100.0	1,673	100.0	1,828	100.0

◇退会理由

項目\年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度	
		人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)
退会理由	①病気(本人)	208	8.4	208	9.5	212	24.8
	②シルバー事業を通じて就職	22	0.9	9	0.4	3	0.4
	③その他で就職	240	9.6	183	8.4	126	14.7
	④死亡	55	2.2	64	2.9	47	5.5
	⑤転居	61	2.4	48	2.2	41	4.8
	⑥希望する仕事なし	109	4.4	54	2.5	56	6.5
	⑦就業機会なし	128	5.1	142	6.5	91	10.6
	⑧家庭の事情(介護等)	47	1.9	52	2.4	30	3.5
	⑨会費未納 *	1,271	51.1	1,164	53.2	0	0.0
	⑩加齢	188	7.5	172	7.9	159	18.6
	⑪他団体への加入	0	0.0	1	0.0	1	0.1
	⑫センター運営に対する不満	2	0.1	5	0.2	3	0.4
	⑬未回答(不明)・その他	160	6.4	85	3.9	87	10.2
	合計	2,491	100.0	2,187	100.0	856	100.0

* 令和元年度は退会意思表示のない会員については、会員として残留させている。

◇ネット会員登録予約

予約数 366人(前年度:401人)

1 会員増強

(1) 入会促進・退会抑制

ア 出張しごと相談会の定期開催

交通の利便性が良い商業施設等で、多くの市民が気軽に仕事の相談や具体的な仕事情報の閲覧、希望者にはその場で入会ができる「出張しごと相談会」を開催しました。

相談会は事前にホームページや広報紙等でイベント告知を行い、当日は通行人の目を引くように、職員がセンタージャンパーを着用のうえ、多くの通行人に声掛けし、会員募集活動を行いました。522人の市民と対面でしごと相談を行い、87人が入会しました。

◇出張しごと相談会開催状況

事務所	開催日	開催場所等	*印	相談受 付人数 (男)	相談受 付人数 (女)	相談受 付人数 (合計)	入会 者数 (男)	入会 者数 (女)	入会 者数 (合計)	
神奈川	6月1日	港北区民まつり	***	22	17	39	2	0	2	
	6月15日	白幡地区センターまつり	***	8	12	20	0	0	0	
	7月6日	菅田地区センターまつり	***	7	19	26	0	0	0	
	9月1日	うらしま祭り	***	2	4	6	1	1	2	
	11月20日	鶴見区役所1階	***	4	7	11	0	1	1	
	11月23日	新鶴見小学校コミュニティハウス文化祭	***	9	7	16	0	0	0	
南	9月25日	セルテ（関内）		5	8	13	0	0	0	
	10月27日	ニッパツ三ツ沢球技場		3	2	5	0	0	0	
	11月3日	西区民まつり		6	4	10	0	0	0	
	11月10日	シルバークフェスタ		5	2	7	0	0	0	
	1月11日	睦地区子ども新年会		1	3	4	0	0	0	
	3月23日	睦コミュニティハウス		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止						
港南	8月20日	イトーヨーカドー立場店		1	3	4	0	0	0	
	8月27日	ハローワーク戸塚		2	1	3	0	1	1	
	11月3日	東戸塚小学校		18	36	54	0	0	0	
	3月17日	港南区役所		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止						
	3月24日	港南区役所		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止						
保土ヶ谷	4月26日	ココロット鶴ヶ峰	*	1	3	4	1	3	4	
	6月14日	上白根郵便局		3	3	6	1	3	4	
	9月27日	旭区役所1階情報発信コーナー		5	7	12	1	1	2	
	10月15日	三ツ境駅北口郵便局		2	4	6	0	1	1	
	10月19日	県立保土ヶ谷公園（ほどがや区民まつり）		荒天のため、中止						
	12月13日	白根郵便局		2	3	5	1	2	3	
	2月12日	旭区役所1階情報発信コーナー		5	7	12	3	1	4	
磯子	5月30日	上中里団地	**	4	1	5	0	0	0	
	9月25日	ハローワーク横浜南1階		4	0	4	1	0	1	
	10月16日	ハローワーク横浜南1階		3	0	3	0	0	0	
	10月20日	海の公園（金沢まつりいきいきフェスタ）		5	8	13	0	0	0	
	10月23日	洋光台地域ケアプラザ		2	4	6	0	0	0	
	1月23日	ハローワーク横浜南1階		4	3	7	2	1	3	
	2月21日	ハローワーク横浜南1階		3	2	5	1	1	2	
緑	3月19日	ハローワーク横浜南1階		2	1	3	0	0	0	
	5月31日	長津田地区センター	***	1	1	2	0	0	0	
	7月17日	ハローワーク港北	***	9	8	17	2	1	3	
	11月27日	ハローワーク港北	***	8	1	9	1	0	1	
	12月1日	ハーモニーみどり（まつり）		6	9	15	0	0	0	
全事務所 合同	2月16日	中川中学校コミュニティハウス		5	6	11	0	0	0	
	6月19日	新都市プラザ		17	31	48	8	0	8	
	9月30日	新都市プラザ		26	39	65	10	19	29	
	11月22日	新都市プラザ		17	19	36	7	6	13	
	2月7日	かなっくホール		2	8	10	3	0	3	
		合計		229	293	522	45	42	87	

* 保土ヶ谷事務所・南事務所 合同開催

** 磯子事務所・港南事務所 合同開催

*** 神奈川事務所・緑事務所 合同開催

イ 女性会員の獲得強化

4月にデザインをリニューアルし、女性向けの職種を強調した、女性向けリーフレットを作成しました。また、女性向けセミナーと女性限定しごと相談会（求人情報の掲示、案内等）を同時に開催し、100人近い参加がありました。今後は、セミナーの開催方法の見直しや女性職員中心に女性限定就業相談会等を開催し、女性会員数を確保していきます。

◇女性向けセミナー開催状況

セミナー名	開催日	実施場所	参加人数		
			男	女	合計
メイクセミナー	8月30日	本部研修室	0	19	19
食と健康&シルバー世代の働き方セミナー	9月12日	本部研修室	1	21	22
体に関するセミナー	9月20日	南事務所会議室	0	8	8
はじめてのスマートフォンお試し体験会	10月29日	本部研修室	11	17	28
知っておきたいペットと楽しく暮らすコツ	11月28日	本部研修室	4	10	14
女性活躍セミナー	2月27日	磯子事務所会議室	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止		
合計			16	75	91

ウ 市や福祉団体、近隣施設等と連携したイベント開催

区民まつりに参加し、会員募集リーフレットの配布や会員参加型の催し等による事業PR活動を行いました。そのほか、南事務所では会員の特技・技術を活かした販売、実演及び体験のブース出展を行うシルバーフェスタや睦地区子ども新年会を地域ケアプラザと連携して開催し、港南事務所では泉区役所主催のシニア向けフェアに参加しました。

◇イベント開催状況

事務所	イベント名	開催日	会場	出展内容
神奈川	ふるさと港北 ふれあいまつり	6月1日	新横浜駅前公園	シルバーマルシェ
	うらしま祭り	9月1日	横浜市うらしま荘	包丁研ぎ、 シルバーマルシェ
南	西区民まつり	11月3日	戸部公園	手芸品販売、 筆耕の実演・体験
	シルバーフェスタ	11月10日	南事務所	レザークラフト・木彫りネーム プレート・手芸品販売、 ワイヤークラフト販売体験、 紙トボ・ポストカード作 成体験、似顔絵作成
	睦地区子ども新年会	1月11日	睦地域ケアプラザ	こま回し、折り紙
港南	あなたの力発揮！ 応援フェア	8月20日 21日	イトーヨーカドー立場店	シニア世代の働き方セミナー
	戸塚ふれあい区民まつり	11月3日	東戸塚小学校	転倒防止セミナー
保土ヶ谷	ほどがや区民まつり	10月19日	県立保土ヶ谷公園	荒天のため、中止
磯子	金沢まつり いきいきフェスタ	10月20日	海の公園	即席写真カレンダー
緑	ハーモニーみどり ふれあいまつり	12月1日	ハーモニーみどり	バードカービング展示、 野菜販売、 手芸品販売、 折り紙実演・指導

エ 関連機関（県シ連、ハローワーク、横浜市就職サポートセンター等）と連携したセミナー開催

県シ連が主催する「60歳からの新しい働き方セミナー」（藤沢市／7月開催、来場者76人、川崎市／9月開催、来場者130人、横浜市／11月開催、来場者350人、平塚市／2月開催、来場者76人）に参加し、来場者にセンターの事業PR及び入会促進を行い、25人が入会しました。

ハローワークと連携し、センター事業に関するセミナーを各ハローワークで実施しました。ハローワーク港北では5月から2月まで、ハローワーク横浜南では7月から1月まで毎月開催し、来場者にセンター事業PRと入会促進を行いました。総セミナー受講者数は385人（港北295人 横浜南90人）でした。

横浜市就職サポートセンター主催の「再就職セミナー」（6/11・12/11・2/18の3回開催）に参加し、来場者にセンターの事業PR用DVD上映と会員募集用リーフレットによる説明を行い、16人の就業相談を受け付けました。

そのほか、2月に神奈川県民文化センター「かなつくホール」で、午前はシニア世代向け大規模セミナーと題し、株式会社明治による健康セミナー「食べる事！～人生100年時代を生きる～」、ハローワーク、県シ連と連携した就業就労セミナー「働く事！地域との繋がりをいつまでも！」を開催しました。来場者数は124人（男性68人、女性55人、無回答1人）でした。

オ ボランティア活動を通じたPR

会員の社会的な活動を促進し、地域との関わり方を大切にするよう、会員のボランティア活動を支援しました。

美化清掃活動では、西区役所の地域清掃活動支援強化事業「WELCOME YOKOHAMA CLEAN SUPPORTER」に参加し、広報よこはま11月号に参加団体として掲載されました。また、小学生向け参考書の美しい町づくりというページで「町のそうじ」として活動の様子が掲載されました。

スポーツボランティアで連携している横浜FCの協力で、横浜FC東戸塚フットボールパーク内クラブハウスにリーフレットを配架しました。

楽器演奏活動（ヨコハマ・シルバー・スターズ）では、福祉施設等での演奏活動を通じたPRを行いました。

※ボランティア開催回数・参加人数は1-(4)会員自主活動(P14)に記載。

カ シルバーポイント制度の付与対象項目及び利用方法の拡充

会員サービスの向上とセンター事業への参加促進を目的に、所定の取組を行う会員に対して、ポイントが付与し、一定以上のポイント獲得者には、ポイント数に応じたサービスを提供するシルバーポイント制度を実施しています。

シルバーポイント制度について、会報掲載、事務所内でのポスター掲示、入会時の資料や会議等により周知を図ったことで制度に関する認知度が高まり、制度利用会員が大幅に増加しました。

また、シルバーポイント制度の永続的な継続及びシルバーポイントの付与対象項目の拡充を図るため、令和元年度末に設定していた制度の終了期間の規定を廃止するとともに、制度開始後初めて付与対象項目を追加し、ボランティア活動参加を加えました。

◇会員紹介

項目\年度	平成30年度	令和元年度
紹介者（会員）数	20人	39人
合計紹介人数（入会者数）	23人	49人

◇受注開拓

項目\年度	平成30年度	令和元年度
紹介者（会員）数	0人	8人
合計紹介単発受注数	0件	11件
合計紹介継続受注数	0件	1件

◇ポイント利用

項目\年度	平成30年度	令和元年度
翌年度年会費	2人	8人

(ポイント対象表)

1. ポイントを付与する会員の活動と獲得ポイント数

項目	条件	単位	獲得ポイント数
会員紹介	紹介された方が会員登録をした場合	1人あたり	6ポイント
受注開拓	紹介された家庭や企業がセンターと受注契約を締結した場合 ただし、締結した受注契約と同職群において過去3年間に同発注者の実績がある場合を除く	3か月未満の 単発の契約1件あたり	2ポイント
		3か月以上の 継続の契約1件あたり	6ポイント
ボランティア活動参加	センターボランティア活動にボランティア会員として参加	6回参加	6ポイント

2. ポイントと交換できるサービスと必要ポイント数

項目	必要ポイント数
翌年度年会費	12ポイント
センター独自事業利用券(1,200円分)	12ポイント

キ 事務所の掲示板に求人情報を掲出

前年度に引き続き、各事務所の掲示板に「お仕事情報」を掲示し、会員や市民向けに情報提供しました。また、10月から会員専用ホームページ「Smile to Smile」で閲覧できる募集中の就業情報数を充実させるとともに、各事務所において、紙で閲覧可能としました。

◆Smile to Smile 掲載求人数：321件（令和元年度実績）

ク 創作展等の会員参加型イベントの開催

第36回創作展を、神奈川区民文化センター「かなつくホール」で開催し、1,046人の来場があり、前年度の903人よりも143人増えました。併せて、楽器演奏、カラオケ、小噺(落語)等、会員の特技を披露する会員発表会も開催し、概ね500人が来場しました。

◇第36回創作展開催

会期	令和2年2月5日(水)から令和2年2月10日(月)まで
会場	神奈川区民文化センター「かなつくホール」
出展会員数	80人
出展作品数	114点と2サークル
来場者数	1,046人

(2) 会員支援体制

ア 区別会員担当者による未就業会員への声かけ

各区ごとの区別会員担当職員を各事務所に配置し事務所職員とともに未就業会員に対し仕事紹介の声掛けをしました。この結果、30年度以降に就業実績のない会員のうち、1,329人（前年度928人 前年度比143.2%）が新たに就業しました。

イ 会員対象の就業相談会（各事務所で月1回開催）

各事務所で毎月、予約なしで気楽に参加できる就業相談会を開催しました。

会報4月号に各事務所の就業相談会の日程のチラシを同封し周知しました。また、ホームページの事務所の予定にも掲載しました。相談会では入会時の希望職種の見直し等、個別に相談に応じるほか、具体的な就業先の紹介も行い、年間356人が参加しました。

◇就業相談参加会員数（人）

事務所	開催月												合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
神奈川	9	4	5	0	2	0	2	3	2	0	1	1	29
南	35	20	15	25	11	15	10	20	17	11	8	0	187
港南	19	2	2	7	2	2	1	2	0	5	1	0	43
保土ヶ谷	6	4	2	2	1	0	0	1	0	0	5	0	21
磯子	7	1	3	0	1	1	0	0	0	1	0	0	14
緑	15	6	4	7	2	4	3	6	2	5	2	6	62
合計	91	37	31	41	19	22	16	32	21	22	17	7	356

(3) 研修・講習会

ア 接遇マナー向上・個人情報保護の徹底

会報4月号の記事で「個人情報の取り扱い」を、また、会報1月号の記事で、仕事の質を向上させる、あいさつの「クッション言葉」を掲載しました。

イ 講習会の開催

福祉・家事援助サービス分野については、個人宅で家庭内清掃を行うことへの不安から就業を躊躇する会員が多いため、家庭内清掃のハードルを下げる必要があります。このため、ハウスクリーニングと家庭内清掃の相違点や、仕事の負担軽減のための清掃方法や道具の種類等の家庭内清掃の基礎知識に関する「家事援助・家庭内清掃講習」を開催し、福祉・家事援助サービス会員の確保・育成を図りました。

植木・除草分野については、就業希望会員に向けて、緑地管理講習（春期・秋期・短期）を開催しました。参加者74人のうち、新たに43人が植木・除草業務の就業を開始しました。なお、緑地管理講習（春期・秋期）は講習日数の長さを敬遠する会員が多く、受講会員数が減少傾向にあります。一方、緑地管理短期講習は受講会員数に増加傾向がみられます。

また、前年度に引き続き、現在植木職で就業している会員の育成を目的とする、植木職ステップアップ講習を開催し、13人が参加しました。

◇講習会開催状況

講習名	平成 30年度 参加人数	令和 元年度 参加人数	開催期間	日数	会 場
家事援助・家庭内清掃講習	28	22	10/15	1	本部会議室
緑地管理(春期)	19	12	6/11～6/18	6	株式会社横浜シーサイドライン
緑地管理(秋期)	12	11	11/22～11/29	6	株式会社横浜シーサイドライン
緑地管理短期講習	36	41	4/24. 25、 5/22. 23、 6/26. 27、 7/24. 25、 9/25. 26、 10/23. 24、 12/18. 19、 1/22. 23	16	国立大学法人横浜国立大学
			7/31. 8/1、 10/30. 31、 11/20. 21		
植木職ステップアップ講習	9	13	11/27. 28	2	国立大学法人横浜国立大学
合 計	116	109		37	

* 講師／緑地管理…会員、「家事援助・家庭内清掃講習」…京浜安全システム株式会社

* 緑地管理短期講習（国立大学法人横浜国立大学）の2月・3月分は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催を中止しました。

会員増強及び派遣・請負就業の拡大を目的にした「高齢者活躍人材確保育成事業」を厚生労働省から受託した県シ連と連携し、地域の高齢者に対し、技能講習・体験会等を開催しました。

◇講習会（横浜会場）

講習名	実施日	場所	受講者数	入会者数	就業者数
1スーパースタッフ	8/5. 6. 7	横浜技能文化会館	17	14	4
2除草刈込	9/2. 3	横浜シーサイドライン	9	8	4
3保育スタッフ	10/7. 8. 9. 10. 11	横浜技能文化会館	26	19	10
4学童スタッフ	12/2. 3. 4. 5	労働プラザ	14	13	4
5保育スタッフ	12/9. 10. 11. 12		15	13	3
6学童スタッフ	12/17. 18. 19. 20		9	7	2
7スーパースタッフ	1/20. 21. 22	横浜技能文化会館	12	11	3
8園芸販売	2/14	本部会議室	14	14	4
9園芸販売	2/17		12	9	4
合 計			128	108	38

◇体験会（横浜会場）

体験名	実施日	場所	受講者数	入会者数	就業者数
1清掃	11/15	京急サービス福浦ビル	5	4	2
2家事サービス	11/22		5	2	1
3花き販売	11/28	本部会議室	13	8	2
4花き販売	11/29		16	9	4
合 計			39	23	9

ウ 家事サービス就業のハードルを下げることを目的として、家事サービスの就業に役立つ道具の情報提供

専門講師による家事援助・家庭内清掃講習を10月に開催し、作業が効率よく行えるよう、家庭内の汚れやすい場所の清掃に適した道具を紹介してもらいました。また、家事援助サービスを希望する会員及び就業会員を対象とした班会議でも福祉・家事援助サービスコーディネーターを通じて情報提供を行いました。

エ 植木・除草の就業に就きやすい仕組みとして、「植木・除草業務説明会」を各事務所で開催

植木・除草業務を希望する会員に対し、働くまでの手順や具体的な就業内容を説明する「植木・除草業務説明会」を各事務所で開催し、就業会員の確保を行いました。その結果、植木63人、除草71人の会員が新たに就業しました。

◇植木・除草業務説明会

事務所	回数(回)	人数(人)
神奈川	12	12
南	9	25
港南	10	43
保土ヶ谷	5	13
磯子	9	31
緑	9	18
合計	54	142

◇新規就業会員数

事務所	植木(人)	除草(人)
神奈川	4	7
南	11	5
港南	25	25
保土ヶ谷	5	6
磯子	14	18
緑	4	10
合計	63	71

(4) 会員自主活動

ア サークル、ボランティア活動の支援

サークル・交流会に対しては、事務所会議室等の提供や会場の確保を行い、会員自主活動を支援しました。

ボランティア活動に対しては、現場への同行、練習場所の提供を行い、活動を支援しました。

◇交流会・サークル一覧

事務所	交流会開催回数		サークル数		サークル名称
	H30年度	R1年度	H30年度	R1年度	
神奈川	8	8	5	4	写真同好会、探訪会、俳句同好会（蝸牛） カラオケ同好会
南	12	10	7	7	歩こう会、書道会、南友会（書道） 銀の寿々（カラオケ）、白樺会（カラオケ） AmuNuu（手芸）、映画会
港南	12	5	3	3	湘南探訪会、書を楽しむ会、パソコン遊楽クラブ
保土ヶ谷	8	4	4	4	囲碁将棋の会、書道愛好会、手芸教室 俳句愛好会
磯子	12	11	4	5	俳句クラブ、パソコンクラブ、書道クラブ、カラオケクラブ 山歩クラブ
緑	10	9	8	7	墨神会、鳥刻会、糸志会、みどり俳句会 わかば会、ステップ会、パソコン会、歩こう会
合計	62	47	31	30	

◇ボランティア活動開催状況

グループ	主な活動場所	開催回数 (回)	参加延人数 (人日)
楽器演奏 (ヨコハマ・シルバー・スターズ)	地域活動ホーム、 老人福祉施設、病院等	10	170
介護補助	大豆戸地域ケアプラザ	39	39
街の美化清掃	横浜駅東口周辺、 みなとみらい21地区等	14	112
スポーツボランティア	ニッパツ三ツ沢球技場、神奈川県 立保土ヶ谷公園、新横浜公園	27	86
合計		90	407

イ 会員の特技、活動を活かした講師派遣の試験的な実施

会員の特技、活動を活かした講師派遣（シルバー講師派遣）の登録情報をホームページに掲載し、活動を支援しました。また、シルバー講師派遣を希望する会員が本部研修室、調理室等で「太極拳」「コーヒーの淹れ方レッスン」「転倒予防講座」「げんき絵手紙サロン」を開催しました。

※開催回数・参加人数は2-(8)独自事業(P17)に記載。

2 受注拡大

(1) 新規顧客開拓

職員と事業推進員が連携し、求人誌等の情報を参考に、訪問営業による新規顧客開拓を行いました。また、多くの会員が希望する職種を分析し、受注開拓につなげました。

◇令和元年度 新規顧客数

項目\年度	平成30年度 (件)	令和元年度 (件)	対前年度比 (%)
公共・企業等	259	272	105.0
家庭	2,927	2,969	101.4
合計	3,186	3,241	101.7

※過去3年間に実績がない顧客で当年度実績があった顧客を新規扱いとする。

(2) 既存顧客への受注開拓

会員同行や会員就業状況等の確認の際、発注者に対して増員のお願いや新たな受注を獲得するための営業活動を行い、未就業会員の就業場所の確保に取り組みました。

また、前年度今年度の実績がなく、平成27～29年度における契約金額が年間10万円以上ある発注者346件(個人を除く)に対して、受注獲得を目的にダイレクトメールを郵送し、受注開拓を行いました。併せて、各事務所において、ダイレクトメールを郵送した発注者へ事業推進員による訪問営業も行いました。

(3) 関連機関(横浜市工業会連合会、横浜商工会議所、横浜マーチャンダイジングセンター等)と連携し、セミナーやイベント等に参加

横浜マーチャンダイジングセンターの総会に参加し、事業PRを行いました。

県シ連主催のシニア人材活用セミナーを7月に藤沢商工会議所(参加企業22社)、9月に川崎フロンティアビル(参加企業13社)、10月にヨコハマジャストで開催し、参加企業に対して受注PR活動を行いました。藤沢・川崎のセミナー参加企業のうち、横浜市内に事業所がある6社に対しては、面談を行いました。横浜開催では県シ連が作成したチラシにセンターの事業活動を掲載し、横浜商工会議所会員の約13,000社に送付し、当日は25社の参加がありました。

(4) 福祉・家事援助サービス受注

契約金額は159,031千円で前年度比91.3%、受託件数は7,606件で前年度比97.8%、と共に減少しました。新規受注の際には、発注者の依頼の内容を丁寧に確認し、会員と同行訪問を行う際には発注者、会員相互の意向を調整しながら受注獲得に努めましたが、福祉での受注契約が労働者派遣に移行したことが要因と考えられます。

◇福祉・家事援助サービスの実績

項目\年度	福祉			家事			合計		
	H30年度	R1年度	対前年度比 (%)	H30年度	R1年度	対前年度比 (%)	H30年度	R1年度	対前年度比 (%)
契約金額(千円)	58,037	47,846	82.4	116,210	111,185	95.7	174,247	159,031	91.3
受託件数(件)	498	495	99.4	7,283	7,111	97.6	7,781	7,606	97.8
就業延人員(人日)	13,117	10,494	80.0	33,793	32,284	95.5	46,910	42,778	91.2
就業実人員(人)	142	107	75.4	676	664	98.2	783	750	95.8

※ 就業実人員(人)の合計は両方の職群で就業している会員は1人としてカウントするため、福祉+家事の実人員数とは異なる。

ア 区協議体、事業者、利用者に向けたPR

横浜市の介護予防・日常生活支援総合事業のパンフレットにセンターのサービス情報を掲載しました。

イ ケアプラザ・地区センター・老人福祉施設・スーパー等の商業施設を中心にリーフレットを配架

公共施設や商業施設、駅のPRボックス等にリーフレットの配架・補充を行いました。有償であっても効果が見込める場所には配架しました。

(5) 植木・除草受注

植木・除草ともに植木業務の受託件数を除いて、前年度を上回る実績となりました。

目標に掲げていた大規模受注（企業の敷地等）の獲得についても、受託件数は前年度より67件増えて、グループ作業による会員育成及び会員同士の連携の構築につなげることができました。

◇植木・除草の実績

項目\年度	植木			除草			合計		
	H30年度	R1年度	対前年度比(%)	H30年度	R1年度	対前年度比(%)	H30年度	R1年度	対前年度比(%)
契約金額(千円)	321,520	328,046	102.0	173,115	184,029	106.3	494,635	512,074	103.5
受託件数(件)	10,427	10,285	98.6	6,312	6,665	105.6	16,739	16,950	101.3
就業延人員(人日)	27,787	28,268	101.7	20,481	21,147	103.3	48,268	49,415	102.4
就業実人員(人)	519	525	101.2	488	494	101.2	674	685	101.6

◇企業等（家庭以外）の実績

項目\年度	平成30年度	令和元年度	対前年度比
契約金額(千円)	143,163	147,316	102.9%
受託件数(件)	1,774	1,841	103.8%

(6) 空家等の適正な管理の推進

空き家管理については、発注者に対し、サービスの満足度に関するアンケートを実施しました。サービス内容に関する回答では、大変満足・満足が67%、普通が33%、不満・大変不満が0%の結果でした。(回答率30%) アンケート結果からサービスには一定の評価を得ている一方、実績においては、新規依頼が減少していることが影響し、前年度よりも4件減少しました。

また、空き家の植木・除草等については、前年度より13件増加し、542件となりました。

なお、令和元年11月に横浜市空家の総合案内窓口が新規に開設されたことに伴い、センターでも会員及び会員ネットワークを通じて周知すべく、会報に総合案内窓口の記事を掲載しました。

◇「空家等の適正な管理の推進に関する協定」に基づく空き家に関する実績

項目\年度	平成30年度(件)	令和元年度(件)	対前年度比(%)
空き家管理	13	9	69.2
空き家の植木・除草等	529	542	102.5

(7) 公共受注

所管局である経済局と連携し、局長会議や情報共有推進会議において、シルバー事業のPRをするとともに、職員による局や区役所への訪問営業（リーフレットによる事業PRやニーズヒアリング等）を行いました。その結果、上半期には、テープ起こしやパンフレット修正作業等の業務を受託しました。下半期には、東京国税局から確定申告時の各税務署での「自転車整理等業務（6か所）」の受託、横浜市から「街区表示板再整備業務」「パンフレット差込業務」を受託しました。

公共広報物の受注配布部数は前年同時期に比べ増加傾向にあります。

また、令和元年度は選挙公報配布業務等があり、4月に統一地方選挙、7月に参議院議員通常選挙に係る選挙公報配布業務を受託しました。7月の参議院議員通常選挙においては、市内鉄道駅設置のPRボックスへの選挙公報配架業務についても新たに受託し、93か所へ配架しました。

◇公共広報物の受注配布部数実績（各年3月のみ掲載）

平成31年	令和2年（前年比）
135,578部	143,878部（106.1%）

◇選挙公報の受注配布部数実績

選挙名	配布部数
統一地方選挙	680,682部
参議院議員通常選挙	510,200部

(8) 独自事業

独自事業の拡充・新規創出

ホームページに受講内容を掲載し、広報よこはま及び新聞紙面を活用したPR活動を行うことで受講者の確保に努めました。

上半期には単発で「コーヒーの淹れ方レッスン」「太極拳」を実施し、夏休みには親子で参加できる「こどもふれあいサマースクール」を開催し、楽しみながら学んでいただきました。

下半期には単発で「げんき絵手紙サロン」、「和菓子教室・基礎」、「新そばで10割そばを打つ」「年越しそばを10割で打つ」「転倒予防講座」「お正月飾り」を開催し、約9,000人もの多くの方が参加しました。

◇独自事業の実施状況

教室名		開催数 (回)	延参加人数 (人)	会場
1	中高年英語教室	390	4,104	港南事務所
2	シルバーマルシェ	39	433	磯子事務所
3	お正月飾り	1	5	磯子事務所
4	実践書道	33	1,358	緑事務所
5	手芸販売	3	5	保土ヶ谷事務所
6	パンづくり (初級)	11	140	本部調理室
	パンづくり (中級)	10	98	
	和菓子教室・基礎	5	69	
	クリスマスパン	1	40	
	米粉の焼き菓子	3	11	
7	コーヒーの淹れ方レッスン	4	45	本部調理室
8	太極拳	8	85	本部研修室
9	転倒予防講座	1	14	本部研修室
10	げんき絵手紙サロン	4	32	本部会議室
11	写真の撮り方 (初級)	11	220	本部研修室
	写真の撮り方 (中級)	11	244	
	写真の撮り方 (自由)	11	123	
12	そば打ち (初心者)	16	148	本部調理室
	そば打ち (入門編)	12	114	
	そば打ち (リピーター)	33	280	
	そば打ち (新そばで10割そばを打つ)	2	17	
	そば打ち (年越しそばを10割で打つ)	2	12	
13	IT講習	59	1,016	本部研修室
	IT講習 (80歳以上)	1	8	
14	こども☆おさらい教室 (定期で平日開催)	41	250	本部会議室
15	こどもふれあいサマースクール			
	(1) おさらい教室	6	44	本部会議室
	(2) そば打ち	2	37	本部調理室
	(3) パンづくり	2	50	本部調理室
	(4) カブト虫祭 (栗東市共催)	1	26	本部会議室
合計		723	9,028	

(9) WEB受注サービスの開始

センターの営業時間に制限されることなく、発注者がいつでもホームページから仕事申込みできる「WEB受注サービス」を、令和2年2月から植木・除草限定で開始し、顧客の利便性の向上につながりました。

◇WEB受注申込み件数

受付月	植木・除草依頼数
2月	10件
3月	4件

3 安全・適正就業推進

(1) 職員及び安全管理委員による就業先への現場確認

安全管理委員会活動で巡回視察を行い、就業先で会員に事故防止の啓発、事故現場の環境確認及び予防改善に努めました。事故件数は全体で前年度より6件の減少となりましたが、前年度同様に転倒事故による骨折が多く、会報に転倒防止の啓発記事を掲載するとともに、配分金明細書には安全啓発のチラシを同封し、事故防止への注意喚起をしました。

◇事故発生状況

項目\年度	平成30年度	令和元年度	増減
会員傷害事故(件)	32	34	2
賠償責任事故(件)	28	20	-8
合計(件)	60	54	-6
男女人数(男/女)(人)	46 / 14	28 / 26	-18 / 12
男女比(男/女)(%)	76.7 / 23.3	51.9 / 48.1	—
就業中(件)	50	48	-2
就業途上(件)	10	4	-6
その他(件)	0	2	2

※「その他」…サークル、講習会、ボランティア活動中の事故。

◇仕事別内訳(件)

仕事	傷害事故		賠償事故		傷害事故の 主なケガの内容
	平成30年度	令和元年度	平成30年度	令和元年度	
植木	4	5	9	6	骨折
屋外作業(除草含)	2	0	6	4	
清掃	7	8	3	2	虫・蜂刺され、骨折
屋内作業(スパー含)	7	10	4	2	骨折、裂傷
施設管理(駐車場)	0	0	0	0	
家事サービス	0	3	4	5	骨折、裂傷
ポスティング	1	0	0	0	
人身	0	0	2	1	
その他	1	4	0	0	骨折
就業途上	10	4	0	0	骨折、裂傷
合計	32	34	28	20	※骨折 16件

◇傷害事故発生原因内訳(件)

項目\年度	平成30年度	令和元年度	増減
転倒	16	12	-4
転落等	6	7	1
無理な動作	1	5	4
衝突	1	0	-1
挟まり	0	2	2
熱中症	1	0	-1
虫刺され	1	2	1
切り傷	3	3	0
その他	2	1	-1
交通事故	1	2	1
合計	32	34	2

(2) 植木剪定・刈り払い作業従事者に対する安全啓発研修、用具整備

ア 植木剪定・刈り払い作業従事者に対する安全啓発研修

◇安全啓発研修

	研修名	開催時期	日数(日)	参加人数(人)	会場
植木	植木業務安全啓発	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止			
	電動工具安全啓発	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止			
除草	刈払機安全啓発	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止			
交通	交通安全講習会	12月～2月	6	106	各事務所(6か所)

イ 用具整備

三脚、脚立、保護帽（ヘルメット）について、劣化して使用できないものや耐用年数が過ぎたものを新しいものに交換しました。なお、安全帯の新規格への対応については、経過措置（令和3年12月まで猶予期間）が設けられているため、現段階では在庫を使用し、今後整備する予定です。

(3) 会報誌に安全啓発記事を掲載

「神奈川県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」で令和元年10月1日から義務化された「自転車損害賠償責任保険等への加入」について、会報114号（9月発行）に周知記事を掲載し、安全啓発を行いました。また、会員の傷害事故で多くの原因となっている「転倒」について、会報115号（1月発行）に周知記事を掲載し、転倒事故防止の注意喚起を行いました。

(4) 傷害及び賠償事故に備え、シルバー保険に加入

継続してシルバー保険に加入しました。

(5) 11月を適正就業月間と定め、受注内容の適正検証を継続

受注内容について全件点検を実施し、業務内容等の適正検証を全職員で実施しました。

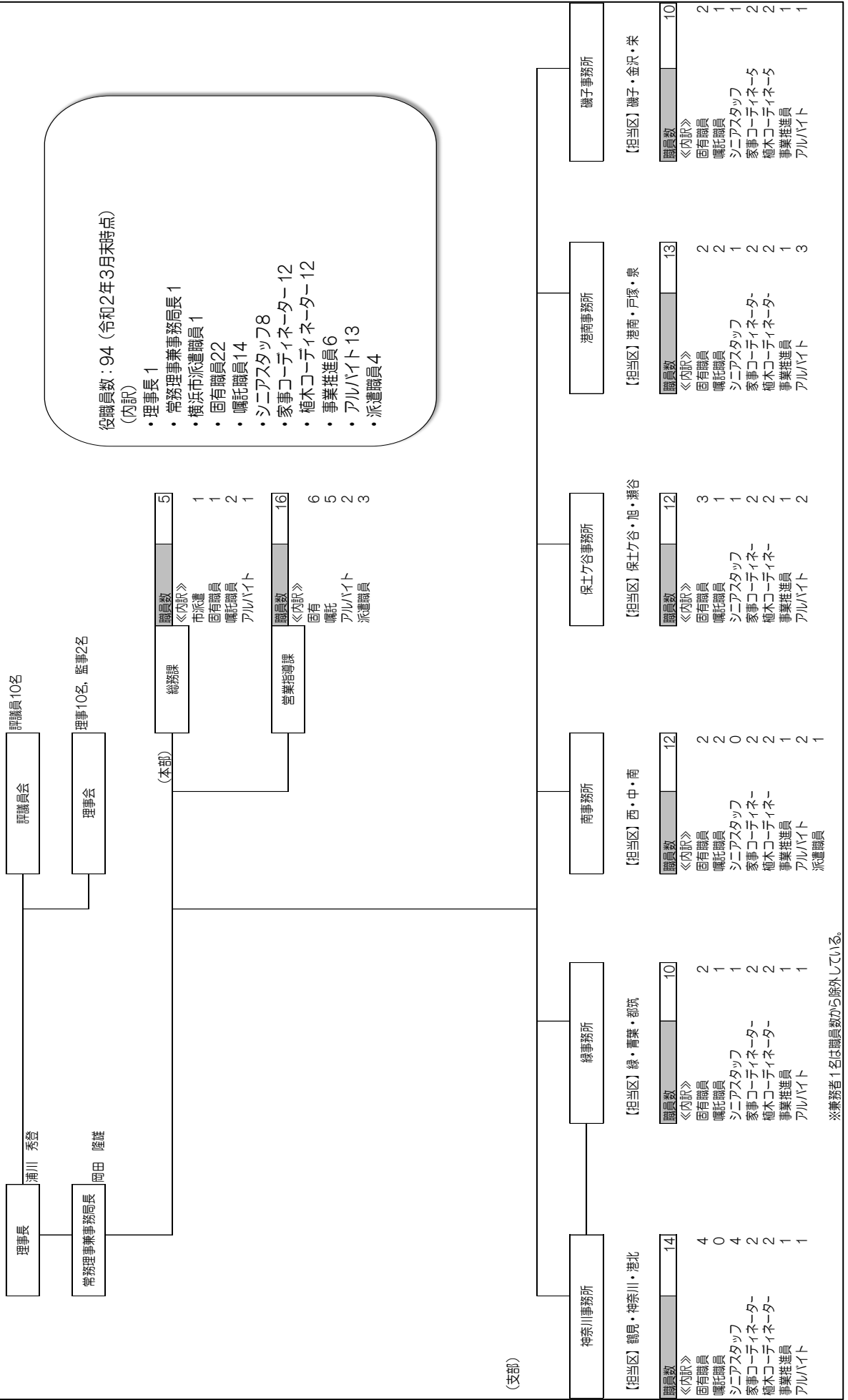
(6) 就業年限に基づいたワークシェアリングの推進

同一発注者同一場所で5年を超えて就業している長期就業会員873人（平成31年4月1日時点）のうち、令和2年3月末時点で213人（うち10年以上が84人）が解消しました。

特に今年度は、10年以上の長期就業会員を中心に対応するため、本部営業指導課に担当課長2名を専任で配置し、長期就業会員の改善及びワークシェアリングを推進しました。

4 人事・組織体制

公益財団法人 横浜市シルバー人材センター 組織図



(1) 事務費率

2019年10月に予定されている消費税増税を見据えた事務費率の改定

10月に施行された改正消費税法による消費税率引き上げに伴い、配分金に適正な転嫁を行い、事務費率については変更しませんでした。

(2) 福祉・家事援助サービス会員コーディネーターの配置・業務

ア 各事務所に2名配置

各事務所に2名配置し、福祉・家事援助サービスに特化して業務を遂行しました。

イ 女性会員の拡充

女性会員拡充を図るため、ホームページで家事サービス入門編の動画（約3分）を配信しているほか、公共施設等に女性向けの会員募集リーフレットを配架しました。

ウ 発注者と会員との就業調整及び同行訪問

発注者と会員との就業調整及び同行訪問を行い、満足度向上に努めました。

エ 就業会員のスキル向上のために家事サービス講習会

10月に「家事サービス講習会」を開催し、福祉・家事会員コーディネーターを始め、就業会員・就業希望の未就業会員が合計22人参加しました。清掃業者の専門講師による、就業にあたっての心構えやサービスの基本、事故事例、家庭内清掃で使える便利な道具の紹介等を行いました。

オ 家事援助サービスを希望する会員及び就業会員を対象とした班会議を開催

1月30日に磯子事務所、2月10日、13日に保土ヶ谷事務所で開催しました。他事務所でも予定をしていましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止としました。

カ 家事援助サービスの就業に役立つ道具の情報提供

「家事サービス講習会」で紹介された道具を、福祉・家事援助会員コーディネーター会議でも紹介しました。

(3) 植木・除草会員コーディネーターの配置・業務

ア 各事務所に2名配置

各事務所に2名を配置し、植木・除草業務に特化して業務を遂行しました。

イ 発注者と会員との現場確認及び就業調整

新規顧客に対し、現場確認や就業会員の調整を行いました。

ウ 顧客台帳の整備（木の種類や本数等の把握）

顧客台帳について、今年度は510件作成し、累計994件となりました。

お客様の庭の状況（広さや木の種類等）や作業に必要な用具（梯子、脚立、刈払機、バリカン等）を把握する事で、次回依頼があった際、円滑に会員へ引き継げるよう引き続き取り組みます。

エ 就業会員台帳の整備（スキル及び所有用具等の把握）

就業会員の所有する用具（刈払機やバリカン等）を確認し、安全啓発研修会への参加を促しました（安全啓発研修会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止）。

また、コーディネーターが就業現場や講習会等の視察を行い、会員のスキルを把握しました。

オ 就業会員の確保と育成・強化

植木業務就業希望会員に対し、「植木・除草業務説明会」や緑地管理講習（春期・秋期・短期）に参加を促しました。また、就業会員の技能強化として、植木職ステップアップ講習を開催しました。

カ 植木・除草を希望する会員及び就業会員を対象とした班会議を開催

就業会員を対象に班会議を開催し、就業上の安全管理の徹底や接遇、意見交換を行いました。

その際、会員自身が自分の体力を認識し、事故防止につなげられるよう、会員へのヒアリングや体力測定も実施しました。なお、3月に予定していた職群班会議は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止しました。

◇植木・除草班活動状況

事務所	職群班会議	開催日	参加者数 (人)	会 場
神奈川	植木班	3/20 (中止)	—	神奈川事務所会議室
南	植木班・除草班合同	8/26 (2回目は中止)	26	南事務所会議室
港南	植木班・除草班合同	8/22, 23 (3回目は中止)	33	本部会議室
保土ヶ谷	植木班・除草班合同	3/6, 12, 13 (中止)	—	保土ヶ谷事務所会議室
磯子	植木班・除草班	8/23, 2/27	116	磯子事務所会議室
緑	植木班	8/30, 2/21 (3回目は中止)	50	緑事務所会議室
合計			225	

(4) 事業推進員の配置・業務

ア 各事務所に1名配置

各事務所に1名配置し、会員募集、新規受注開拓、既存発注者への営業活動を行いました。また、事業推進員6名中4名が新任であったため、事業推進員会議においては、事業推進員活動に係る情報共有についても重点を置きました。

イ 事業所への訪問等、会員の希望職種の営業活動

会員の希望職種を開拓するため、企業訪問等を行い、受注開拓の営業活動を行いました。

◇訪問活動件数等の実績

活動延べ日数	訪問面談件数	受注開拓チラシ等配布枚数	会員募集チラシ等配布枚数
666日	1,384件	45,059枚	67,684枚

ウ 本部や事務所と連携したPR活動

会員居住エリア・不在エリアを整理することで、営業活動計画を立てやすくし、本部と事務所が連携して事業推進員活動を実施しました。

また、事業推進員連絡会議を通じて、リーフレットの活用機会の多い事業推進員の意見を反映した事業PRリーフレットの作成を進めています。

◇事業推進員連絡会議開催状況

開催日	会議	会議内容	出席者
4月26日	事業推進員 連絡会議	・31年度本部受注拡大活動計画策定 ・出張しごと相談会 ・31年度事務所別事業推進員事業計画	常務理事兼事務局長 営業指導課職員 事務所長 事業推進員
7月26日	事業推進員 連絡会議	・出張しごと相談会 ・各事務所の近況 ・今後の広報活動 ・新リーフレットの作成	常務理事兼事務局長 営業指導課職員 事業推進員
10月25日	事業推進員 連絡会議	・各事業推進員の活動状況 ・出張しごと相談会 ・新リーフレットの作成	常務理事兼事務局長 営業指導課職員 事業推進員
3月26日	事業推進員 連絡会議	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止	

*その他、事務所では、事業推進員活動状況報告会議を開催(月1回)

(5) 安全管理委員会の配置・活用

ア 各事務所に本部安全管理委員と支部安全管理委員を1名ずつ配置

各事務所に本部安全管理委員と支部安全管理委員を1名ずつ配置し、安全啓発活動を行いました。

イ 本部・事務所の安全管理委員会活動計画の策定

会員の安全啓発及び事故防止を目的に、年度当初に活動計画を策定し、計画に基づいて活動しました。

ウ 安全管理委員は、事故発生現場等就業現場への巡回

安全管理委員は、会員の就業現場の巡回で安全啓発を行うほか、事故発生現場を巡回し、事故発生原因を分析したうえで、再発防止のための施策を講じました。

エ 事故防止のため、会員及び発注者に向けた安全啓発

巡回視察の際、就業会員への就業内容の聞き取りを行うとともに危険個所がないか等の視察を行い、危険な場所や作業があった場合には発注者に改善の要請をしました。

また、就業会員に対しても現場に合った事故防止策の心得等を周知しました。

◇安全管理委員会活動状況

	委員会	巡回視察	安全講習会等の実施内容
本部	2回	—	○緑地管理講習
支部	63回	101回	○職群班会議（植木・除草）

※重点職種：マンション清掃、植木・除草作業、スーパー

(6) 職員別職位別育成研修

職員に対して研修の積極的な受講を働きかけたところ、多くの職員が研修に参加しました。管理職研修については、職員の体系的な育成計画の中で位置づけを明確にしたほうが良いとの結論に至ったため、実施を見送りました。

また、衛生管理者試験の受験勧奨をした結果、5人が合格しました。

◇職員が参加した主な研修（健康セミナー以外）

研修名	実施時期	参加人数	内容
個人情報保護法研修会	8月	10	個人情報保護法に関する解説など
派遣元責任者講習	8月	6	派遣元責任者として必要な知識の習得など

(7) 業務・予算執行管理

計画に基づく、事業及び予算の執行管理を進めました。

(8) 組織運営

固有職員の定年退職を踏まえ、固有職員2名を採用しました。また、嘱託職員採用試験を複数回にしたところ、20代及び30代前半の職員を採用することができ、若年層が少ないという職員構成の偏りが緩和されました。

このほか、職員の一体感を強めるため、経営理念（MVV）を作成しました。

(9) 健康経営

横浜健康経営認証Aの取得後、健康経営推進体制の更なる整備を進めたため、横浜健康経営認証AAの申請を行い、認証されました。

ア 有給休暇取得の義務化に伴う、積極的な取得の促進

毎月開催している所長会議において、有給休暇の積極的な取得を呼びかけたほか、9月末の段階で有給休暇の取得日数が極端に少ない職員を中心に今後の取得計画を提出させる等、確実な取得に向けて取り組みました。

その結果、法令に基づく5日間の有給休暇取得を全職員が達成することができました。

イ 残業削減の取組、健康セミナーへの参加

各所属長に年度当初に必要とされる残業時間を報告してもらい、その時間内に収まるよう管理を徹底させました。年度当初に掲げた目標を達成できた部署もある中、年度途中で職員が退職するなどしたため、目標を達成できなかった部署もありました。

また、全ての職員を対象とした健康セミナーを実施しました。

◇健康セミナー実績

開催日	内容	備考
令和元年8月30日	食生活セミナー	各職員いずれかひとつに参加
令和元年9月27日	メンタルヘルス研修	
令和元年10月28日	腰痛講座	

ウ 保健師による各職員との健康相談（健康診断後に年1回）

各職員が保健師との健康相談で具体的なアドバイスを受けたことで、職員の健康意識が向上しました。

(10) 設立40周年記念事業の企画検討（2020年10月設立40年）

職員及び会員からプロジェクトメンバーを選出し、11月から運営委員会を開催しました（計3回開催）。「会員への感謝」をテーマとし、当日の会場は新都市ホール（そごう9階）、日程は令和2年10月下旬の開催を予定しています。

5 評議員会・理事会の開催

◇評議員会

開催日	場所	議案内容
平成31年度第1回 (平成31年4月1日)	書面評決 (決議の省略による)	第1号議案 補欠理事の選任について 第2号議案 公益財団法人横浜市シルバー人材センター役員及び評議員の報酬等並びに費用に関する規程の一部変更について
令和元年度(平成31年度)第2回 (令和元年6月28日)	シルバー人材センター本部(研修室)	第1号議案 平成30年度事業報告 第2号議案 平成30年度決算 第1号報告 公益財団法人横浜市シルバー人材センター会員及び就業に関する規程の一部変更について
令和元年度(平成31年度)第3回 (令和2年3月25日)	書面評決 (決議の省略による)※	第1号報告 平成31年度補正予算について 第2号報告 令和2年度事業計画について 第3号報告 令和2年度収支予算について 第4号報告 公益財団法人横浜市シルバー人材センター会員及び就業に関する規程の一部変更について

◇理事会

開催日	場所	議案内容
平成31年度第1回 (平成31年4月1日)	書面評決 (決議の省略による)	第1号議案 常務理事の選定について
令和元年度(平成31年度)第2回 (令和元年5月10日)	書面評決 (決議の省略による)	第1号議案 補欠評議員の推薦について 第2号議案 補欠評議員選定委員会委員の選任について
令和元年度(平成31年度)第3回 (令和元年6月12日)	シルバー人材センター本部(研修室)	第1号議案 平成30年度事業報告 第2号議案 平成30年度決算 第3号議案 公益財団法人横浜市シルバー人材センター会員及び就業に関する規程の一部変更について 第4号議案 平成31年度第2回評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について
令和元年度(平成31年度)第4回 (令和元年11月15日)	シルバー人材センター本部(研修室)	第1号報告 平成31年度上半期における事業の状況等について
令和元年度(平成31年度)第5回 (令和2年3月18日)	書面評決 (決議の省略による)※	第1号議案 平成31年度補正予算について 第2号議案 令和2年度事業計画について 第3号議案 令和2年度収支予算について 第4号議案 公益財団法人横浜市シルバー人材センター会員及び就業に関する規程の一部変更について 第5号議案 令和元年度(平成31年度)第3回評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について
令和元年度(平成31年度)第6回 (令和2年3月31日)	書面評決 (決議の省略による)	第1号議案 令和2年度第1回評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について

※新型コロナウイルス感染症拡大を受けて開催方法を書面評決に変更